
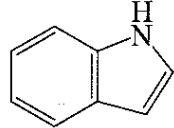
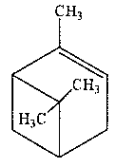
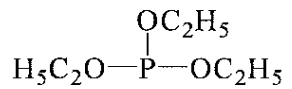
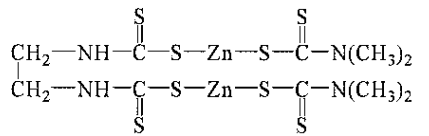
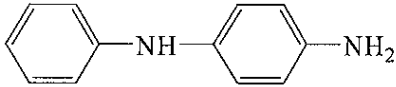
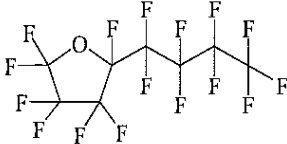
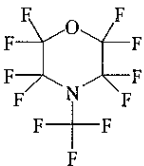
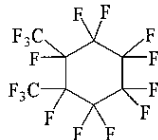
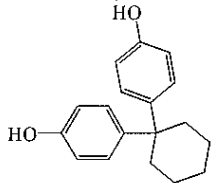
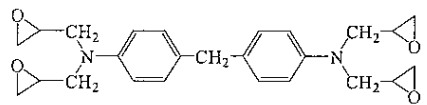
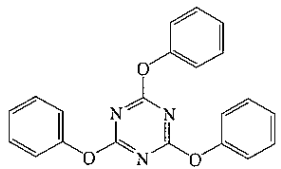
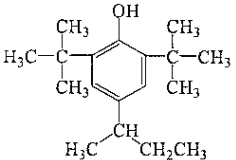
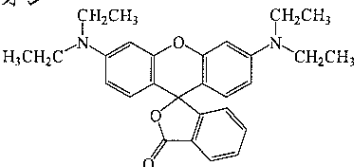
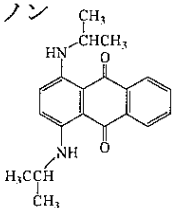
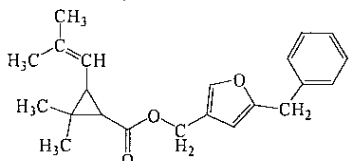
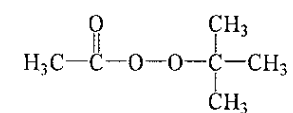
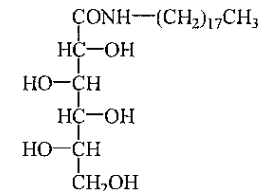
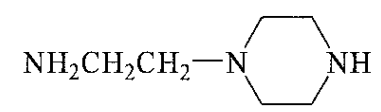
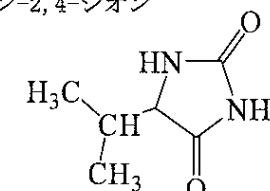
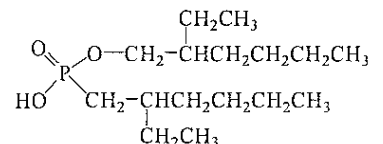


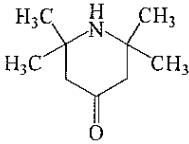
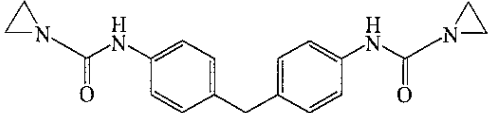
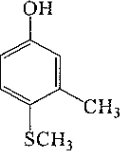
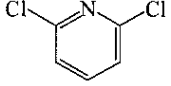
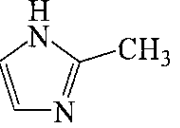
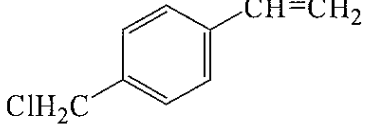
平成18年7月 既存化学物質点検（分解・蓄積）結果資料 〈第56回審査部会〉

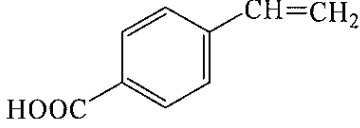
K番号	物質名 (CAS No.) [PRTR番号] 官報公示整理番号	分解度(%)	分配係数 (log Pow)	濃縮倍率	判定結果 ()内は既判定	後続の試験案 (試験の種類, 試験物質)	頁
1480	アセトアセト- <i>o</i> -アニシジド (92-15-9) 3-1642 	BOD : 25, 29, 28 (27) TOC : 37, 36, 35 (36) HPLC: 100, 100, 100 (100) 被験物質は全て消失し、アセト酢酸部分 は分解され、 <i>o</i> -アニシジン(3-682, 良分 解性)を生成し、残留した。			良分解性	なし	1
1753	インドール (120-72-9) 5-0130 	BOD : 89, 92, 92 (91) TOC : 96, 99, 98 (98) HPLC: 100, 100, 100 (100)			良分解性	なし	2
1756	α -ピネン (80-56-8) 4-0593 	BOD : 91, 90, 95 (92) GC : 100, 100, 100 (100)			良分解性	なし	3
1438	亜りん酸トリエチル (122-52-1) 2-2904 	BOD : 78, 74, 74 (75) TOC : 89, 85, 86 (86) GC : 100, 100, 100 (100) 被験物質は水中で変化し、亜りん酸ジエ チル(2-2001)、亜りん酸モノエチル(2- 1995)、亜りん酸及びりん酸を生成し、 残留した。	0.74 ^{*1}		保留；逆転 法指示	OECD TG302Cに よる分解度試 験	4
863	ビス (<i>N,N</i> -ジメチルジチオカルバミン酸) <i>N,N</i> -エチレン ビス (チオカルバモイルチオ亜鉛) (64440-88-6) 2-1848 	BOD : -15, -21, -13 (0) ^{*2} 被験物質は速やかに変化し、適切な分析 条件を確立することが出来なかったた め、被験物質分解度は算出しなかつた。 2-イミダゾリジンチオン, ジメチルジチ オカルバミン酸, ジメチルアミン(2- 0134, 良分解性), 二硫化炭素(1-0172, 難 分解性, 高濃縮性ではない)が生成し残留 した。また、複数の不明変化物が微量生 成し、残留した。	有機金属のため 適用外		難分解性	濃縮度試験が 可能か今後検 討	5

K番号	物質名 (CAS No.) [PRTR番号] 官報公示整理番号	分解度(%)	分配係数 (log Pow)	濃縮倍率	判定結果 ()内は既判定	後続の試験案 (試験の種類, 試験物質)	頁
1429	ペルフルオロヘプタン (335-57-9) 2-2366 $F_3C-CF_2-CF_2-CF_2-CF_2-CF_2-CF_3$	BOD : 3, 8 (6) GC : -3, 2 (0) *2 Closed bottle法	6.99*1		難分解性	濃縮度試験	6
1444	4-アミノジフェニルアミン (101-54-2) 3-0134 	BOD : -5, -4, -4 (0) *2 HPLC: 100, 100, 100 (100) 被験物質は消失し、複数の変化物及び溶媒に溶解しない変化物が認められた。	1.82*1		難分解性	被験物質は全量変化し、変化物の一部が未同定のため今後検討	7
1646	ペルフルオロ(ブチルテトラヒドロフラン) (335-36-4) 5-0071 	BOD : -5, -4 (0) *2 GC-MS : -2, 1 (0) *2 Closed bottle法	5.90*1		難分解性	濃縮度試験	8
1738	ペルフルオロ-N-メチルモルホリン (382-28-5) 5-3790 	BOD : -4, -6 (0) *2 GC : 2, -1 (0) Closed bottle法	1.27*1 >3.93*3		難分解性	濃縮度試験	9
1739	ペルフルオロ-1,2-ジメチルシクロヘキサン (306-98-9) 3-3247 	BOD : 1, -9, -5 (0) *2 GC : -6, -3, -4 (0) *2	4.75*1 >3.80*3		難分解性	濃縮度試験	10
1754	1,4-ジクロロブタン (110-56-5) 2-0061 $Cl-CH_2-CH_2-CH_2-CH_2-Cl$	BOD : 7, 12, 3 (7) GC : -1, 0, -1 (0) *2	2.81*1		難分解性	分配係数試験	11

K番号	物質名 (CAS No.) [PRTR番号] 官報公示整理番号	分解度(%)	分配係数 (log Pow)	濃縮倍率	判定結果 ()内は既判定	後続の試験案 (試験の種類, 試験物質)	頁
1755	1,1-ビス(4-ヒドロキシフェニル)-シクロヘキサン (843-55-0) 4-0044 	BOD : -1, 0, -2 (0) HPLC: 1, 1, 3 (2)	5.00*1		難分解性	濃縮度試験	12
1757	N,N,N',N'-テトラグリシジル-4,4'-ジアミノジフェニルメタン (28768-32-3) 4-0112 	BOD : -8, -10, -10 (0)*2 HPLC : 73, 68, 59 (66) 被験物質は試験液中で一部加水分解し、 水溶性変化物を多数生成し、残留した。	2.53*1		難分解性	被験物質の分 配係数試験	13
1758	シアヌル酸トリフェニル (1919-48-8) 5-3860 	BOD : 0, 0, 0 (0) HPLC: 5, 2, 4 (4)	5.97*1		難分解性	濃縮度試験	14
1760	2,6-ジ-tert-ブチル-4-sec-ブチルフェノール (17540-75-9) 3-0540 	BOD : -1, -1, -1 (0) HPLC: 3, 2, 1 (2) 被験物質の一部はソーダライムに吸着し た。	6.43*1		難分解性	濃縮度試験	15
1762	3',6'-ビス(ジエチルアミノ)-スピロ[イソベンゾフラン- 1(3H),9'-[9H]キサンテン]-3-オン (509-34-2) 5-3090 	BOD : -3, -2, -2 (0)*2 TOC : 2, 0, 3 (1) HPLC : 1, 1, 1 (1)	6.63*1		難分解性	濃縮度試験	16
1763	1,4-ビス(イソプロピルアミノ)アントラキノン (14233-37-5) 4-1263 	BOD : 1, 0, 1 (1) HPLC: 0, -2, -1 (0)*2	6.07*1		難分解性	濃縮度試験	17

K番号	物質名 (CAS No.) [PRTR番号] 官報公示整理番号	分解度(%)	分配係数 (log Pow)	濃縮倍率	判定結果 ()内は既判定	後続の試験案 (試験の種類, 試験物質)	頁
1764	5-ベンジル-3-フリルメチル-DL-シス, トランス-クリサンテメート (10453-86-8) 9-1306 	BOD : -4, -2, -3 (0)*2 HPLC : 1, 2, 1 (1)	7.11*1		難分解性	濃縮度試験	18
1304	<i>tert</i> -ブチルペルアセタート (107-71-1) 2-2528 	BOD : 14, 14, 13 (14) GC : 100, 100, 100(100) 被験物質は消失し、 <i>tert</i> -ブチルアルコール(2-3049, 難分解性、高濃縮性ではない)及び <i>tert</i> -ブチルヒドロペルオキシド(2-224, 難分解性、高濃縮性ではない)を生成し、残留した。酢酸(2-0688, 良分解性)部分は分解した。	1.44*1		難分解性 高濃縮性ではない	なし	19
1596	<i>N</i> -ステアリル-D-グルコンアミド (18375-66-1) 9-0764, 9-2030 	BOD : 18, 10, 4 (11) HPLC : 22, 11, 3 (12) 判定結果 難分解性 (H14年5月29日)	5.39*1	1区 : 790倍 2区 : 730倍 脂質含有率 開始前 3.45% 終了後 4.06%	(難分解性) 高濃縮性ではない	なし	21
1626	1-アミノエチルピペラジン (140-31-8) 5-0961 	BOD : 1, 0, -1 (0) TOC : 1, 1, 2 (1) GC : 5, 1, 0 (2) 判定結果 難分解性 (H16年5月28日)	<0.3 (pH11.0) (HPLC法) -1.57*1	分配係数から類推	(難分解性) 高濃縮性ではない	なし	23
1662	5-(1-メチルエチル)イミダゾリジン-2,4-ジオン (16935-34-5) 9-2190 	BOD : 0, 7, 4 (4) TOC : 3, 3, 5 (4) HPLC : 1, 3, 1 (2) 判定結果 難分解性 (H15年3月24日)	<0.5 (pH7.0) (HPLC法) 0.18*1	分配係数から類推	(難分解性) 高濃縮性ではない	なし	25
1686	2-エチルヘキシル=水素=(2-エチルヘキシル)ホスホナート (14802-03-0) 2-2012 	BOD : 1, 0, 0 (0) HPLC : 0, 2, 2 (1) 判定結果 難分解性 (H16年5月28日)	6.09*1	1区 : ≤0.60~2.5倍 2区 : ≤6.0~26倍 脂質含有率 開始前 3.47% 終了後 2.36%	(難分解性) 高濃縮性ではない	なし	27

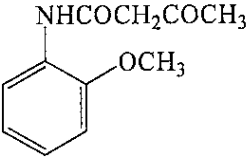
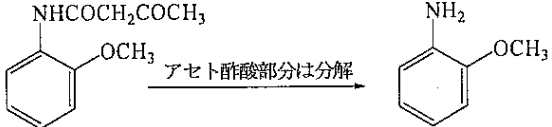
K番号	物質名 (CAS No.) [PRTR番号] 官報公示整理番号	分解度(%)	分配係数 (log Pow)	濃縮倍率	判定結果 ()内は既判定	後続の試験案 (試験の種類, 試験物質)	頁
1688	2, 2, 6, 6-テトラメチル-4-オキシピペリジン (826-36-8) 5-0777 	BOD : 4, 5, 5 (5) TOC : 0, 0, 0 (0) GC : 1, 3, 2 (2) 判定結果 難分解性 (H16年1月30日)	0.6 (pH10.0) (HPLC法) 0.43*1	分配係数から類推	(難分解性) 高濃縮性で はない	なし	29
1690	4, 4'-ビス(エチレンイミノカルボニルアミノ)ジフェニルメタン (7417-99-4) 5-0008 	BOD : 1, 0, 0 (0) HPLC: 68, 68, 68 (68) 判定結果 難分解性 (H16年6月18日)	1.4 (pH7.0) (HPLC法) 2.57*1	分配係数から類推	(難分解性) 高濃縮性で はない	なし	31
1699	3-メチル-4-メチルチオフェノール (3120-74-9) 3-1100 	BOD : 0, 0, 0 (0) TOC : -3, -7, -3 (0)*2 HPLC : 1, 2, 2 (2) 判定結果 難分解性 (H16年1月30日)	2.6 (pH2.0) (HPLC法) 2.66*1	分配係数から類推	(難分解性) 高濃縮性で はない	なし	33
1702	2, 6-ジクロロピリジン (2402-78-0) 5-3688 	BOD : 0, -3, -3 (0)*2 TOC : 6, 5, 9 (6) HPLC : 3, 4, 6 (4) 判定結果 難分解性 (H16年1月30日)	2.0 (pH7.0) (HPLC法) 2.09*1	分配係数から類推	(難分解性) 高濃縮性で はない	なし	35
1706	2-メチルイミダゾール (693-98-1) 5-0382 	BOD : 0, -1, -1 (0)*2 TOC : 3, 1, 0 (1) HPLC : 2, 1, 1 (1) 判定結果 難分解性 (H16年1月30日)	<0.5 (pH9.0) (HPLC法)	分配係数から類推	(難分解性) 高濃縮性で はない	なし	37
1708	4-クロロメチルスチレン (1592-20-7) 3-0046 	BOD : -3, -1, -4 (0)*2 HPLC: 100, 100, 100 (100) 被験物質は変化して、 <i>p</i> -ビニルベンジル アルコールの生成残留を確認した。さら に変化して <i>p</i> -ビニル安息香酸を3~5%生 成し、残留した。 判定結果 難分解性 (H17年11月18日)	3.70*1	<i>p</i> -ビニル安息香酸 から類推	(難分解性) 高濃縮性で はない	なし	39

K番号	物質名 (CAS No.) [PRTR番号] 官報公示整理番号	分解度(%)	分配係数 (log Pow)	濃縮倍率	判定結果 ()内は既判定	後続の試験案 (試験の種類, 試験物質)	頁
1708変 化物	<p><i>p</i>-ビニル安息香酸 (1075-49-6)</p> 	-	2.1 (pH2) (HPLC法) 2.78*1	分配係数から類推	高濃縮性で はない	なし	41

*1 Kowwin v1.67 SRC-LOGKOW for Microsoft Windowsによる計算値

*2 分解度の平均値が負の値に算出されたため、0と表記した。

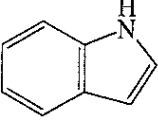
*3 フラスコ振とう法による予備値

整理番号 K-1480 (NEDO 322, 3-1642)		分解度試験		分解度試験		分解度試験	
アセトアセト- <i>o</i> -アニシジド (92-15-9)		事業対象年度 平成17年度		契約年月日		契約年月日	
		試験期間 17. 8. 8~17. 12. 15		試験期間 . . . ~ . . .		試験期間 . . . ~ . . .	
		試験装置 (標) ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮	
構造式 (示性式) ・ 物理化学的性状  分子式 C ₁₁ H ₁₃ NO ₃ 分子量 207.23		試験濃度		試験濃度		試験濃度	
		被験物質 100 mg/L		被験物質 mg/L		被験物質 mg/L	
		汚泥 30 mg/L		汚泥 mg/L		汚泥 mg/L	
		本試験期間 4 週間		本試験期間 週間		本試験期間 週間	
		試験結果 間接	BOD 25, 29, 28 (27)%	試験結果 間接		試験結果 間接	
		試験結果 直接	TOC 37, 36, 35 (36)%	試験結果 直接		試験結果 直接	
			HPLC 100, 100, 100 (100)%				
純度*1 99.9%	外観 僅かに紅色帯びた白色結晶	審査部会 第 56 回		審査部会 第 回		審査部会 第 回	
不純物 (物質名, 含有率) 残り 0.1%は不明	溶解度 (対水, その他) 対水 3720mg/L (25°C) 対メタノール、アセトニトリル、酢酸エチル、テトラヒドロフラン、クロロホルム 10 g/L 以上	18年 7月21日開催		年 月 日開催		年 月 日開催	
融点*2 86.6°C	1-オクタノール/水分配係数 log Kow = 0.53*4	判定		判定		判定	
沸点 測定不可 (200°C付近で液色が黄色に着色し変化した)		備考 1. 回収率* (水 + 被験物質) 系 100% (汚泥 + 被験物質) 系 100% ※試験液を直接分析機器に導入。 2. 実施機関 ・ 財団法人 化学物質評価研究機構		3. 特記事項 ・ 被験物質は全て消失し、アセト酢酸部分は微生物により分解されたが、 <i>o</i> -アニシジン (官報公示整理番号 3-0682) K-181 1976. 7. 22(22) 良分解) は微生物により分解されず、残留した。 ・ 変化の過程			
比重*2 1.132 (86.6°C)				 被験物質 <i>o</i> -アニシジン (官報公示整理番号 3-0682) K-181 1976. 7. 22(22) 良分解			
LD50*2 2290mg/kg (oral, rat)				安定性			
IRチャートの有無 (有) ・ 無							
用途*3 中間物、有機化学製品用							
生産量*3 (13年) 製造及び輸入 100~1,000 t 未満							
試料 購入先 和光純薬工業							
経済産業公報発表年月日	年 月 日						

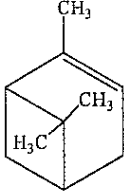
*1 和光純薬工業添付資料による。
*4 Kowwin v 1.67 による計算値。

*2 <http://www.k-erc.pref.kanagawa.jp/kisnet/hyouji.asp> (2005/5)による。

*3 化学物質の製造・輸入量に関する実態調査による。

整理番号 K-1753 (NEDO 323,5-0130)		分解度試験		分解度試験		分解度試験				
インドール (120-72-9)		事業対象年度 平成17年度		契約年月日		契約年月日				
		試験期間 17. 8. 10~17. 12. 22		試験期間 . . . ~ . . .		試験期間 . . . ~ . . .				
		試験装置 (有) ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮				
構造式 (示性式) ・ 物理化学的性状  分子式 C ₈ H ₇ N 分子量 117.15		試験濃度		試験濃度		試験濃度				
		被験物質 100 mg/L		被験物質 mg/L		被験物質 mg/L				
		汚泥 30 mg/L		汚泥 mg/L		汚泥 mg/L				
		本試験期間 4 週間		本試験期間 週間		本試験期間 週間				
		試験結果	間接	BOD 89, 92, 92 (91)%	試験結果	間接		試験結果	間接	
直接	TOC 96, 99, 98 (98)%		直接	直接			直接		直接	
	HPLC 100, 100, 100 (100)%			直接					直接	
純度*1 99.9%	外観 無色板状晶	審査部会 第56回 18年 7月 21日開催		審査部会 第 回 年 月 日開催		審査部会 第 回 年 月 日開催				
不純物 (物質名, 含有率) 残り 0.1%は不明	溶解度 (対水, その他) 対水*2 3560 mg/L (25°C) 対メタノール 10 g/L 以上	判定		判定		判定				
融点*1 53.0°C	1-オクタノール/水分配係数	備考		備考		備考				
沸点*2 254°C		1. 回収率* (水+被験物質)系 100% (汚泥+被験物質)系 100%								
比重*3 d ²⁰ 1.22	安定性	※試験液を直接分析機器に導入。								
LD50*4 1,000mg/kg (oral, rat)		2. 実施機関 ・財団法人 化学物質評価研究機構								
IRチャートの有無 (有) ・ 無		3. 特記事項 ・BODの算出はNH ₃ で行った。								
用途*5 医薬顔料										
生産量										
試料 購入先 東京化成工業 TCI-GR										
経済産業公報発表年月日	年 月 日									

*1 東京化成工業添付資料による。 *2 The Physical Properties Database (Syracuse Research Corporation)による。 *3 化学大辞典 (共立出版)による。
*4 Dictionary Organic Compounds (6th edition)による。 *5 14705の化学商品 (化学工業日報社)による。

整理番号 K-1756 (NEDO 319,4-0593)		分解度試験		分解度試験		分解度試験	
α-ピネン (80-56-8)		事業対象年度 平成17年度		契約 年 月 日		契約 年 月 日	
		試験期間 17. 9.26~17.11.21		試験期間 . . . ~ . . .		試験期間 . . . ~ . . .	
		試験装置 (標) ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮	
構造式 (示性式) ・ 物理化学的性状  分子式 C ₁₀ H ₁₆ 分子量 136.23		試験濃度		試験濃度		試験濃度	
		被験物質 100 mg/L		被験物質 mg/L		被験物質 mg/L	
		汚泥 30 mg/L		汚泥 mg/L		汚泥 mg/L	
		本試験期間 4 週間		本試験期間 週間		本試験期間 週間	
		間接		間接		間接	
試験結果 直接		試験結果 直接		試験結果 直接			
純度*1 99.7%	外観 無色液体	審査部会 第56回 18年 7月21日開催		審査部会 第 回 年 月 日開催		審査部会 第 回 年 月 日開催	
不純物 (物質名, 含有率) 水分 0.05%以下 残り 0.25%は不明	溶解度 (対水, その他) 対水 3.03mg/L (25°C) 酢酸エチル 1g/L以上	判定		判定		判定	
融点*2 -64°C	1-オクタノール/水分分配係数 log Kow = 4.27*4	備考 1. 回収率 (水+被験物質)系 93.3% (汚泥+被験物質)系 93.5% 2. 実施機関 ・財団法人 化学物質評価研究機構 3. 特記事項 ・28日後の水系保持率 84% (GCによる) ・密閉容器を用いた水系保持率 96% (GCによる)		備考		備考	
沸点*2 156.0°C							
密度*1 0.858 g/mL (20°C)							
LD50*2 3,700mg/kg (oral, rat)							
IRチャートの有無 (有) ・ 無							
用途*3 塗料溶剤、シヨウノウの合成、テルピネオール原料など							
生産量 (年)							
試料 購入先 関東化学							
経済産業公報発表年月日	年 月 日						

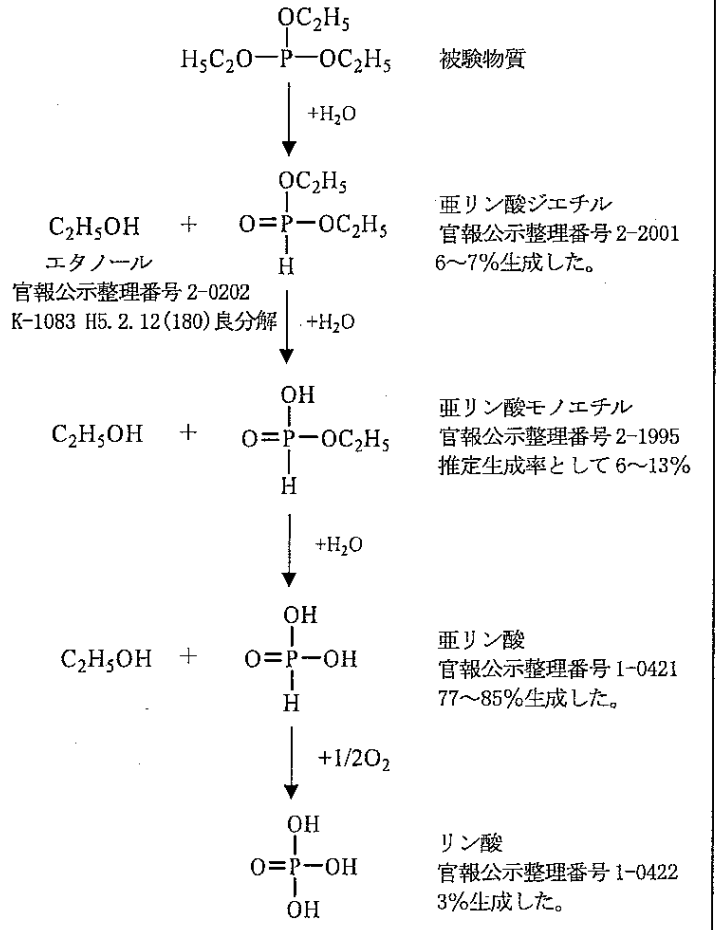
*1 関東化学添付資料による。 *2 関東化学製品安全データシートによる。 *3 化学大辞典 (共立出版) による。 *4 Kowwin v 1.67 による計算値。

整理番号 K-1438 (NEDO 297, 2-2904)		分解度試験														
亜リン酸トリエチル (122-52-1)		事業対象年度 平成17年度														
		試験期間 16.11.26~18.3.29														
		試験装置 (標) ・ 揮														
構造式 (示性式) ・ 物理化学的性状 $\begin{array}{c} \text{OC}_2\text{H}_5 \\ \\ \text{H}_5\text{C}_2\text{O}-\text{P}-\text{OC}_2\text{H}_5 \end{array}$ 分子式 $\text{C}_6\text{H}_{15}\text{O}_3\text{P}$ 分子量 166.16		試験濃度														
		被験物質 100 mg/L														
		汚泥 30 mg/L														
		本試験期間 4 週間														
		試験結果	間接	BOD 78, 74, 74 (75)%												
			直接	TOC 89, 85, 86 (86)%												
				GC 100, 100, 100 (100)%												
純度*1 99.0% (GC)	外観 無色透明液体	審査部会 第56回 18年 7月21日開催														
不純物*1 (物質名, 含有率) 残り1.0%は不明	溶解度 (対水, その他) 対水 加水分解のため測定不可 対アセトニトリル 1g/L以上	判定														
融点*2 -112°C	1-オクタノール/水分配係数 $\log Kow = 0.74^{*3}$	備考														
沸点*2 156~158°C (1013hPa)		1. 回収率* (水+被験物質)系 100% (汚泥+被験物質)系 100% ※試験液を直接分析機器に導入。														
比重*1 d_4^{20} 0.9586	安定性 水中で加水分解する。	2. 実施機関 ・財団法人 化学物質評価研究機構														
LD50*4 >2,400mg/kg (oral, rat)		3. 培養終了時の pH														
IRチャートの有無 (有) ・ 無		<table border="1"> <tr> <td>(水+被験物質)系</td> <td>(汚泥+被験物質)系</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>[2]</td> <td>[3]</td> <td>[4]</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3.8</td> <td>5.3</td> <td>5.2</td> </tr> </table>			(水+被験物質)系	(汚泥+被験物質)系				[2]	[3]	[4]		3.8	5.3	5.2
(水+被験物質)系	(汚泥+被験物質)系															
	[2]	[3]	[4]													
	3.8	5.3	5.2													
用途*4 還元剤、酸化防止剤、農薬、医薬品の原料																
生産量 (年)																
試料 購入先 東京化成工業																
経済産業公報発表年月日	年 月 日															

4. 特記事項

・被験物質は水中で完全に変化し、エタノール (2-0202, K-1083, H5. 2. 12 (180) 良分解)、亜リン酸ジエチル (2-2001)、亜リン酸モノエチル (2-1995)、亜リン酸 (1-0421) 及びリン酸 (1-0422) を生成した。(汚泥+被験物質)系では、エタノールは検出されず、亜リン酸ジエチル及び亜リン酸モノエチルの一部は残留した。

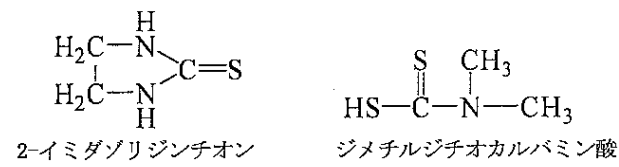
被験物質の変化



*1 東京化成工業添付資料による。 *2 International Uniform Chemical Information Database (European Chemicals Bureau) (Edition 2000) による。
 *3 Kowin v 1.67 による計算値。 *4 14705 の化学商品 (化学工業日報社) による。

整理番号 K-863 (NEDO 74, 2-1848)	分解度試験	
ビス(N,N-ジメチルジチオカルバミン酸)N,N-エチレンビス(チオカルバモイルチオ亜鉛) (64440-88-6)	事業対象年度 平成17年度	試験期間 16.11.26 ~ 18. 3.29
PRTR 1-250 ポリカーバメート	試験装置 標・(揮)	試験濃度
構造式(示性式)・物理化学的性状 $\begin{array}{c} \text{S} & & \text{S} \\ & & \\ \text{CH}_2\text{-NH-C-S-Zn-S-C-N(CH}_3)_2 \\ & & \\ \text{CH}_2\text{-NH-C-S-Zn-S-C-N(CH}_3)_2 \\ & & \\ \text{S} & & \text{S} \end{array}$	被験物質 100 mg/L	汚泥 30 mg/L
	本試験期間 4 週間	
分子式 C ₁₀ H ₁₈ N ₄ S ₈ Zn ₂ 分子量 581.61	間接	BOD -15, -21, -13 (0)%
		直接
純度* 90.9%	外観 白色粉末	
不純物* (物質名, 含有率) 無機塩類	溶解度(対水, その他) 対水* 2.7 mg/L 対メタノール* 36 mg/L 対アセトン* 104 mg/L 対ジメチルスルホキシド 2 g/L 以上 対ジメチルホルムアミド 1 g/L 以下 対アセトニトリル, クロロホルム, ヘキサン, 酢酸エチル, テトラヒドロフラン 500 mg/L 以下	
融点 143.4℃	審査部会 第56回 18年 7月21日開催	
沸点 測定不可(230℃付近で茶色に変化)	判定	
比重* 1.73	備考 1.実施機関 ・財団法人 化学物質評価研究機構	
LD ₅₀ * 1,150 mg/kg(ラット, オス) 1,020 mg/kg(ラット, メス)	特記事項 ・被験物質は各種溶媒への溶解性が悪く変化も速いため、分析条件を確立できなかった。よって被験物質分析は実施しなかった。 ・分解度の平均値が負の値に算出されたため、0と表記した。	
IRチャートの有無 (有)・無	安定性* 光、熱、酸、アルカリで分解	
用途* 果樹・園芸用殺菌剤		
生産量(年)		
試料		
経済産業公報発表年月日	年 月 日	

・被験物質は水中で変化し、2-イミダゾリジンチオン(5-0423, K-378, S53. 12. 18(48)難分解, S57. 11. 24(88)低濃縮)が39~43%、ジメチルジチオカルバミン酸(2-1798)が2~3%、ジメチルアミン(2-0134, K-41, S50. 9. 4(16)良分解)が105~110%、二硫化炭素(1-0172, K-53, S62. 12. 24(134)難分解, S63. 3. 24(135)低濃縮)が18~20%生成した。二硫化炭素の一部はソーダライムに吸着した。亜鉛については、水溶性無機亜鉛化合物(構造不明)が1~2%、油溶性亜鉛化合物(構造不明)が2~3%生成し、残りは不溶性亜鉛化合物(構造不明)が96~97%と算出された。また、複数の不明変化物を生成し、残留した。

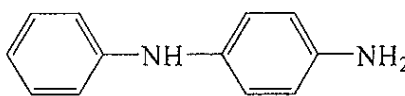


亜鉛化合物(構造不明)

* 提供者添付資料による。

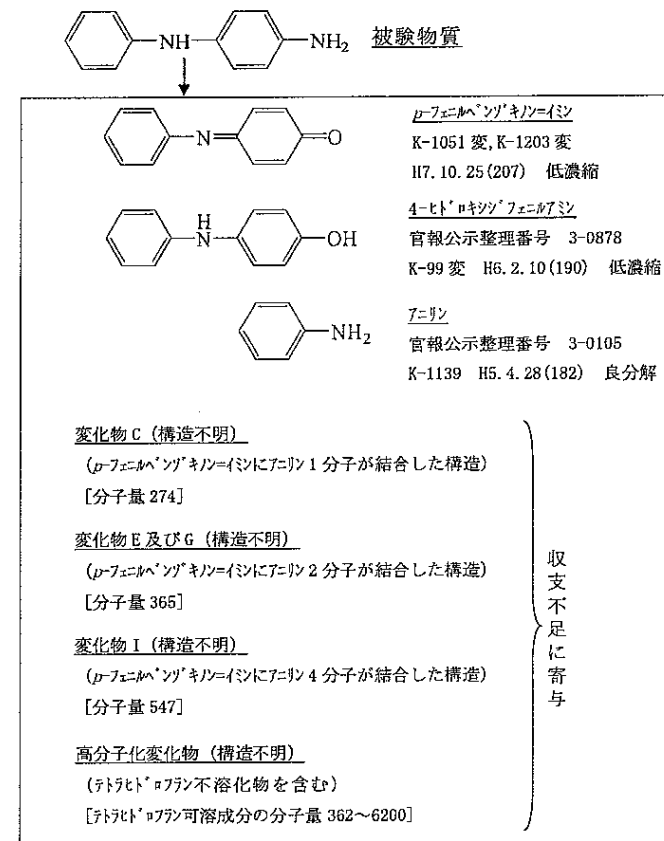
整理番号 K-1429 (NEDO 332, 2-2366)	分解度試験	分解度試験	分解度試験
ペルフルオロヘプタン (335-57-9)	事業対象年度 平成17年度	契約年月日	契約年月日
	試験期間 18. 1.16~18. 3.20	試験期間 . . . ~ . . .	試験期間 . . . ~ . . .
	試験装置 Closed bottle	試験装置 標・揮	試験装置 標・揮
構造式(示性式)・物理化学的性状 F ₃ C-CF ₂ -CF ₂ -CF ₂ -CF ₂ -CF ₂ -CF ₃ 分子式 C ₇ F ₁₆ 分子量 388.05	試験濃度	試験濃度	試験濃度
	有機物質 10.5 mg/L	被験物質 mg/L	被験物質 mg/L
	都市下水処理場二次放流水 1滴/L	汚泥 mg/L	汚泥 mg/L
	本試験期間 4週間	本試験期間 週間	本試験期間 週間
	試験結果 間接 BOD 3, 8 (6)% 直接 GC -3, 2 (0)%	試験結果 間接 直接	試験結果 間接 直接
純度*1 91.4%(異性体を含む) 外観 無色透明液体	溶解度(対水, その他) 対水*4 0.000012 g/L(25℃) 対クロロホルム 10 g/L以上	審査部会 第56回 18年 7月21日開催	審査部会 第 回 年 月 日開催
融点*2 -78℃	1-オクタノール/水分配係数 log Kow = 6.99*5	判定	判定
沸点*2 82.5℃	安定性	備考 1. 回収率 (水+被験物質)系 71.1% (植種源+被験物質)系 70.4% 2. 実施機関 ・財団法人 化学物質評価研究機構 3. 特記事項 ・分解度の平均値が負の値に算出されたため、0と表記した。	備考
比重*3 d ₂₀ ²⁰ 1.7496			
LD50			
IRチャートの有無 (有)・無			
用途			
生産量(年)			
試料 購入先 東京化成工業			
経済産業公報発表年月日 年 月 日			

*1 GC及びGC-MSによる *2 The Physical Properties Database (Jan. 2000) (Syracuse Research Corporation)による。 *3 東京化成工業添付資料による。
*4 Beilstein Handbook of Organic Chemistryによる。 *5 Kowwin v 1.67による計算値。

整理番号 K-1444 (NEDO 104, 3-0134)	分解度試験		
4-アミノジフェニルアミン (101-54-2)	事業対象年度	平成17年度	
	試験期間	17.12.14~17.5.30	
	試験装置	⑧・揮	
構造式(示性式)・物理化学的性状  分子式 C ₁₂ H ₁₂ N ₂ 分子量 184.24	試験濃度		
	被験物質	100 mg/L	
	汚泥	30 mg/L	
	本試験期間	4週間	
	試験結果	間接	BOD -5, -4, -4 (0)%
		直接	HPLC 100, 100, 100 (100)%
純度*1 99.6%	外観	黒紫色フレーク状固体	
不純物(物質名, 含有率) 残り0.4%は不明	溶解度(対水, その他)	審査部会 第56回 18年7月21日開催	
	対水*2 0.5 g/L(20°C) 対テトラヒドロフラン 100 g/L以上 対アセトニトリル 100 g/L以上	判定	
融点*1 75.2°C	1-オクタノール/水分配係数 log Kow = 1.82*5	備考	
沸点*2 354°C(1013hPa)		1. 回収率 (水+被験物質)系 98.2% (汚泥+被験物質)系 98.6%	
密度*2 1.09 g/cm ³ (100°C)	解離定数*2 pK ₁ = 4.4 pK ₂ = 0.72	2. 実施機関 ・財団法人 化学物質評価研究機構	
LD ₅₀ *3 464mg/kg(oral, rat) 244mg/kg(oral, mouse)		3. 特記事項 ・分解度の平均値が負の値に算出されたため、0と表記した。 ・試験液中に不溶物が認められたため、TOCによる分解度は算出しなかった。	
IRチャートの有無 (有)・無	用途*4 染料、ジアゾ感光紙原料		
生産量(13年) 製造及び輸入 100~1,000 t未滿	試料 購入先 和光純薬工業 化学用		
経済産業公報発表年月日	年 月 日		

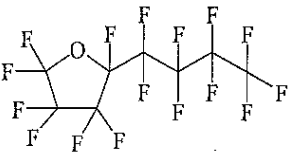
・試験液中で被験物質は完全に变化した。(水+被験物質)系においてアニリン(3-0105, K-1139, H5.4.28(182)良分解)、4-ヒドロキシジフェニルアミン(3-0878, K-99変, H6.2.10(190)低濃縮)、不明变化物4成分(推定分子量274, 365(2成分)及び547)及び高分子化变化物が生成した。(汚泥+被験物質)系では4-ヒドロキシジフェニルアミン、*p*-フェニルベンゾキノニン=イミン(K-1051変, K-1203変, H7.10.25(207)低濃縮)、不明变化物8成分(推定分子量362, 349(2成分), 364, 365, 446, 546及び547)及び高分子化变化物が生成した。また、(水+被験物質)系、(汚泥+被験物質)系ともに溶媒に不溶な变化物が生成した。

・被験物質の変化

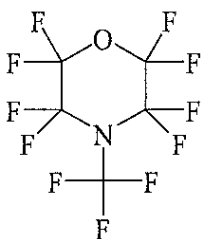


収支不足に寄与

*1 和光純薬工業添付資料による。 *2 International Uniform Chemical Information Database(European Chemicals Bureau Existing Chemicals)(Edition 2-2000)による。
*3 Sigma-Aldrich Material Safety Data Sheets(11/1998-1/1999)による。 *4 化学辞典(東京化学同人)による。 *5 Kowwin v 1.67による計算値。

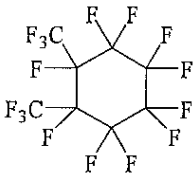
整理番号 K-1646 (NEDO 215, 5-0071)	分解度試験		分解度試験		分解度試験	
ペルフルオロ(ブチルテトラヒドロフラン)	事業対象年度 平成17年度		契約年月日		契約年月日	
[別名: ペルフルオロ(2-ブチルテトラヒドロフラン)] (335-36-4)	試験期間 18. 1.23~18. 4.10		試験期間 . . . ~ . . .		試験期間 . . . ~ . . .	
	試験装置 Closed bottle		試験装置 標・揮		試験装置 標・揮	
構造式(示性式)・物理化学的性状  分子式 C ₈ F ₁₆ O 分子量 416.06	試験濃度		試験濃度		試験濃度	
	有機物質 9.74mg/L		被験物質 mg/L		被験物質 mg/L	
	都市下水処理場二次放流水 1滴/L		汚泥 mg/L		汚泥 mg/L	
	本試験期間 4週間		本試験期間 週間		本試験期間 週間	
	試験結果	間接	BOD -5, -4 (0)%	試験結果	間接	
		直接	GC-MS -2, 1 (0)%		直接	
純度*1 49.7%	外観 無色透明液体					
不純物*1 (物質名, 含有率) ペルフルオロオクタン(2-2366) 14.9% その他複数の不明成分(有機物質) 35.4%	溶解度(対水, その他) 対水 対クロロホルム 1g/L以上		審査部会 第56回 18年 7月21日開催		審査部会 第 回 年 月 日開催	
融点*2 -88.0℃			判定		判定	
沸点*2 99~107.0℃	1-オクタノール/水分配係数 log Kow = 5.90*3		備考 1. 回収率 (水+被験物質)系 96.4% (汚泥+被験物質)系 96.6%		備考	
密度*2 1.77 g/cm ³			2. 実施機関 ・財団法人 化学物質評価研究機構			
LD50	安定性		3. 特記事項 ・分解度の平均値が負の値に算出されたため、0と表記した。			
IRチャートの有無 (有)・無						
用途*4 中間物、冷媒、その他						
生産量*4 (13年) 製造及び輸入 100~1,000 t未滿						
試料 購入先 Strem Chemicals, Inc.						
経済産業公報発表年月日	年 月 日					

*1 GCによる。 *2 Sigma-Aldrich Material Safety Data Sheets (Version 1.2)による。 *3 Kowwin v 1.67による計算値。
*4 化学物質の製造・輸入量に関する実態調査による。

整理番号 K-1738 (NEDO 312, 5-3790)	分解度試験		分解度試験		分解度試験	
ペルフルオロ-N-メチルモルホリン (382-28-5)	事業対象年度 平成17年度		契約 年 月 日		契約 年 月 日	
	試験期間 17.11.28~18.1.31		試験期間 . . . ~ . . .		試験期間 . . . ~ . . .	
	試験装置 Closed bottle		試験装置 標・揮		試験装置 標・揮	
構造式 (示性式) ・物理化学的性状  分子式 C ₅ F ₁₁ NO 分子量 299.04	試験濃度		試験濃度		試験濃度	
	被験物質 10.2 mg/L		被験物質 mg/L		被験物質 mg/L	
	都市下水処理場二次放流水 1滴/L		汚泥 mg/L		汚泥 mg/L	
	本試験期間 4 週間		本試験期間 週間		本試験期間 週間	
	試験結果	間接	BOD -4, -6 (0)%	試験結果	間接	
直接		GC 2, -1 (0)%	直接			
純度 ①99.5%*1 ②98%*2	外観 無色透明液体		審査部会 第56回 18年 7月21日開催	審査部会 第 回 年 月 日開催	審査部会 第 回 年 月 日開催	
不純物 (物質名, 含有率)	溶解度 (対水, その他) 対水 5.10 mg/L (20°C) 対クロロホルム 10 g/L 以上					
融点*3 -80°C			判定	判定	判定	
沸点*3 51°C	1-オクタノール/水分配係数 log Pow > 3.93 (フラスコ振とう法による予備値)		備考 1. 回収率 (水+被験物質)系 92.5% (汚泥+被験物質)系 92.4% 2. 実施機関 ・財団法人 化学物質評価研究機構 3. 特記事項 ・分解度の平均値が負の値に算出されたため、0と表記した。	備考	備考	
密度 1.695 g/cm ³ (25°C)	解離定数 解離基なし					
LD50						
IRチャートの有無 (有)・無						
用途 冷媒						
生産量 (年)						
試料 購入先 ①AVOCADO RESEARCH CHEMICALS LTD. ②Fluorochem Limited						
経済産業省公報発表年月日	年 月 日					

*1 AVOCADO RESEARCH CHEMICALS LTD. 添付資料による。 *2 Fluorochem Limited 添付資料による。

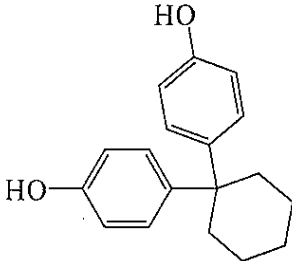
*3 The Physical Properties Database (Syracuse Research Corporation)による。 ①分配係数試験及び物理化学性状試験 ②分解度試験

整理番号 K-1739 (NEDO 313, 3-3247)	分解度試験	分解度試験	分解度試験
ペルフルオロ-1, 2-ジメチルシクロヘキサン (306-98-9)	事業対象年度 平成17年度	契約 年 月 日	契約 年 月 日
	試験期間 18. 1.16~18. 3.16	試験期間 . . . ~ . . .	試験期間 . . . ~ . . .
	試験装置 標・ <input checked="" type="radio"/>	試験装置 標・揮	試験装置 標・揮
構造式 (示性式) ・物理化学的性状  分子式 C ₈ F ₁₆ 分子量 400.06	試験濃度	試験濃度	試験濃度
	被験物質 100 mg/L	被験物質 mg/L	被験物質 mg/L
	汚泥 30 mg/L	汚泥 mg/L	汚泥 mg/L
	本試験期間 4 週間	本試験期間 週間	本試験期間 週間
	試験結果 間接 BOD 1, -9, -5 (0)% 直接 GC -6, -3, -4 (0)%	試験結果 間接 直接	試験結果 間接 直接
純度 ①99.9%*1②98.9%*2 外観 無色透明液体	審査部会 第56回 18年 7月 21日開催	審査部会 第 回 年 月 日開催	審査部会 第 回 年 月 日開催
不純物 (物質名, 含有率) ②残り 1.1%は不明	溶解度 (対水, その他) 対水 2.00 mg/L 以下 (25°C) 対1-オクタノール 4 g/L 以上 (25°C) 対クロロホルム 10 g/L 以上	判定	判定
融点*3 -56°C	1-オクタノール/水分分配係数 log Pow >3.80 (プラスコ振とう法による予備値)	備考	備考
沸点*3 101.5°C (大気圧)	解離定数 解離基なし	1. 回収率 (水+被験物質)系 92.0% (汚泥+被験物質)系 90.6%	
密度*4 1.865 g/cm ³ (20°C)		2. 実施機関 ・財団法人 化学物質評価研究機構	
LD50		3. 特記事項 ・水系保持率 92% ・分解度の平均値が負の値に算出されたため、0と表記した。	
IRチャートの有無 <input checked="" type="radio"/> ・無	用途		
生産量 (年)	試験料 購入先 ①Lancaster synthesis Ltd. ②SynQuest Laboratories, Incorporated		
経済産業省公報発表年月日 年 月 日			

*1 Lancaster synthesis Ltd. 添付資料による。 *2 SynQuest Laboratories, Incorporated 添付資料による。 *3 The Physical Properties Database (Jan. 2000) (Syracuse Research Corporation)による。 *4 JIS K 0061-1992 化学製品の密度及び比重測定方法「振動式密度計法」に従って行った。
①分配係数試験及び物理化学性状試験 ②分解度試験

整理番号 K-1754 (NEDO 325, 2-0061)	分解度試験	分解度試験	分解度試験
1, 4-ジクロロブタン (110-56-5)	事業対象年度 平成17年度	契約 年 月 日	契約 年 月 日
	試験期間 17.10.14~18.1.5	試験期間 . . . ~ . . .	試験期間 . . . ~ . . .
	試験装置 標・揮	試験装置 標・揮	試験装置 標・揮
構造式 (示性式)・物理化学的性状 Cl-CH ₂ -CH ₂ -CH ₂ -CH ₂ -Cl 分子式 C ₄ H ₈ Cl ₂ 分子量 127.01	試験濃度	試験濃度	試験濃度
	被験物質 100 mg/L	被験物質 mg/L	被験物質 mg/L
	汚泥 30 mg/L	汚泥 mg/L	汚泥 mg/L
	本試験期間 4 週間	本試験期間 週間	本試験期間 週間
	試験結果 間接 BOD 7, 12, 3 (7%) 直接 GC -1, 0, -1 (0%)	試験結果 間接 直接	試験結果 間接 直接
純度*1 99.9%	外観 無色透明液体		
不純物 (物質名, 含有率) 水分 0.08% 残り 0.02%は不明	溶解度 (対水, その他) 対水*2 1.53×10 ⁴ mg/L 対酢酸エチル 10 g/L 以上	審査部会 第 56 回 18年 7月21日開催	審査部会 第 回 年 月 日開催
融点*2 -37.3℃		判定	判定
沸点*2 161℃	1-オクタノール/水分配係数 log Kow = 2.81*4	備考 1. 回収率 (水+被験物質)系 91.4% (汚泥+被験物質)系 92.7% 2. 実施機関 ・財団法人 化学物質評価研究機構 3. 特記事項 ・(水+被験物質)系における 被験物質保持率 100% ・分解度の平均値が負の値に算出 されたため、0と表記した。 ・揮発性が高いため、TOC 分析は 実施しなかった。	備考
密度*1 1.141 g/cm ³ (20℃)			
LD50	安定性		
IRチャートの有無 (有)・無			
用途*3 農薬、香料、溶媒、有機合成原料			
生産量*3 (15年) 製造 100 t (推定)			
試料 購入先 和光純薬工業 和光特級			
経済産業公報発表年月日	年 月 日		

*1 和光純薬工業添付資料による。 *2 The Physical Properties Database (Jan. 2000) (Syracuse Research Corporation)による。
*3 14705の化学商品 (化学工業日報社)による。 *4 Kowwin v 1.67による計算値。

整理番号 K-1755 (NEDO 330, 4-0044)		分解度試験		分解度試験		分解度試験		
1,1-ビス(4-ヒドロキシフェニル)-シクロヘキサノール		事業対象年度 平成17年度		契約年月日		契約年月日		
(843-55-0)		試験期間 17. 7. 20~17. 10. 3		試験期間 . . . ~ . . .		試験期間 . . . ~ . . .		
		試験装置 (標) ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮		
構造式 (示性式) ・ 物理化学的性状  分子式 C ₁₈ H ₂₀ O ₂ 分子量 268.35		試験濃度		試験濃度		試験濃度		
		被験物質 100 mg/L		被験物質 mg/L		被験物質 mg/L		
		汚泥 30 mg/L		汚泥 mg/L		汚泥 mg/L		
		本試験期間 4 週間		本試験期間 週間		本試験期間 週間		
		試験結果	間接	BOD -1, 0, -2 (0)%	試験結果	間接		試験結果
直接	HPLC 1, 1, 3 (2)%		直接			直接		
純度*1 99.9%	外観 白色粉末	審査部会 第56回 18年 7月 21日開催		審査部会 第 回 年 月 日開催		審査部会 第 回 年 月 日開催		
不純物*1 (物質名, 含有率) 残り 0.1%は不明	溶解度 (対水, その他) 対水 5.61 mg/L (25°C) 対メタノール 10 g/L 以上 対酢酸エチル 10 g/L 以上	判定		判定		判定		
融点*2 190~192°C	1-オクタノール/水分配係数 log Kow = 5.00*4	備考		備考		備考		
沸点 289.6°C (大気圧)		1. 回収率 (水+被験物質)系 96.7% (汚泥+被験物質)系 98.5%						
比重*3 1.23~1.27	安定性	2. 実施機関 ・財団法人 化学物質評価研究機構						
LD50		3. 特記事項 ・分解度の平均値が負の値に算出されたため、0と表記した。						
IRチャートの有無 (有) ・ 無	用途*5 ゴムの老化防止剤							
生産量 (年)	試料 購入先 Aldrich Chemical							
経済産業公報発表年月日	年 月 日							

*1 Aldrich Chemical 添付資料による。

*2 Sigma-Aldrich Material Safety Data Sheets(20004/10)による。

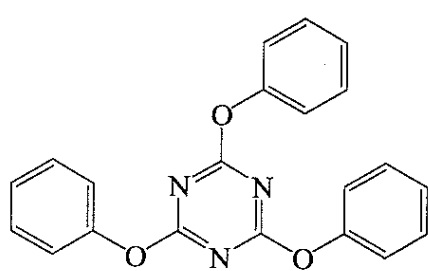
*3 有機化合物辞典 (講談社) による。

*4 Kowwin v 1.67 による計算値。

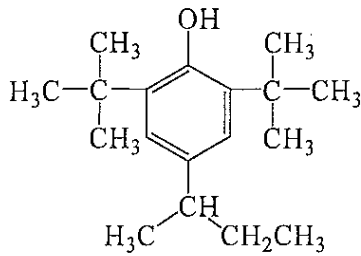
*5 14705 の化学商品 (化学工業日報社) による。

整理番号 K-1757 (NEDO 331, 4-0112)		分解度試験		3. 特記事項 ・試料の純度が低いため、TOD は組成式より算出した。 ・分解度の平均値が負の値に算出されたため、0 と表記した。 ・被験物質は試験液中で一部加水分解し、複数の水溶性変化物（下記参照、HPLC 分析の溶出順に A-1, A-2, A-3, B-1, B-2, C-1, C-2, C-3, D-1, D-2 とした）を生成するが、いずれも残留する。
N, N, N', N'-テトラグリシジル-4,4'-ジアミノジフェニル		事業対象年度 平成17年度		
メタン (28768-32-3)		試験期間 17.11. 1~18. 3. 2		
構造式 (示性式) ・物理化学的性状		試験濃度		被験物質の変化 被験物質 $\log Kow = 2.53^{*5}$ 変化物 D-1, D-2 $\log Kow = 1.38^{*5}$ 変化物 C-1, C-2, C-3 $\log Kow = -0.19^{*5}$ 変化物 B-1, B-2 $\log Kow = -1.75^{*5}$ 変化物 A-1, A-2, A-3 $\log Kow = -3.31^{*5}$
 分子式 $C_{25}H_{30}N_2O_4$ 分子量 422.52 組成式 $C_{24.7}H_{30.1}N_{2.00}O_{4.11}$ (元素分析による)		有機物質 100 mg/L		
		汚泥 30 mg/L		
本試験期間 4 週間 間接 BOD -8, -10, -10 (0) % 直接 HPLC 73, 68, 59 (66) %		本試験期間 4 週間		
		試験結果		
純度*1 90.5%	外観 淡黄色粘性液体	審査部会 第56回 18年 7月21日開催		
不純物*1 (物質名, 含有率) 残り 9.5%は不明	溶解度 (対水, その他) 対水 8.72 mg/L (25°C) 対アセトニトリル 10 g/L 以上 対酢酸エチル 10 g/L 以上	判定		
融点 -19.3°C	1-オクタノール/水分配係数 $\log Kow = 2.53^{*5}$	備考		
沸点 測定不可 (240°C付近で淡褐色に変化)		1. 回収率 (水 + 被験物質) 系 97.2% (汚泥 + 被験物質) 系 97.4%		
密度*2 1.15 g/cm ³ (25°C)	安定性 水中で加水分解する	2. 実施機関 ・財団法人 化学物質評価研究機構		
LD50				
IRチャートの有無 (有) ・ 無				
用途*3 エポキシ樹脂の反応性希釈剤				
生産量*4 (13年) 製造及び輸入 100~1000 t 未満				
試料 購入先 Aldrich Chemical				
経済産業公報発表年月日	年 月 日			

*1 HPLC による。 *2 Sigma-Aldrich Material Safety Data Sheet による。 *3 有機化合物辞典 (講談社) による。 *4 化学物質の製造・輸入量に関する実態調査による。
 *5 Kowwin v 1.67 による計算値。

整理番号 K-1758 (NEDO 333, 5-3860)		分解度試験		分解度試験		分解度試験		
シアヌル酸トリフェニル (1919-48-8)		事業対象年度 平成17年度		契約年月日		契約年月日		
		試験期間 17.10.26~18.2.24		試験期間 . . . ~ . . .		試験期間 . . . ~ . . .		
		試験装置 (標)・揮		試験装置 標・揮		試験装置 標・揮		
構造式(示性式)・物理化学的性状  分子式 C ₂₁ H ₁₅ N ₃ O ₃ 分子量 357.36		試験濃度		試験濃度		試験濃度		
		被験物質 100 mg/L		被験物質 mg/L		被験物質 mg/L		
		汚泥 30 mg/L		汚泥 mg/L		汚泥 mg/L		
		本試験期間 4週間		本試験期間 週間		本試験期間 週間		
		試験結果	間接	BOD 0, 0, 0 (0)%		間接		
			直接	HPLC 5, 2, 4 (4)%		直接		
純度*1 98%以上	外観 白色粉末	審査部会 第56回 18年7月21日開催		審査部会 第 回 年 月 日開催		審査部会 第 回 年 月 日開催		
不純物(物質名, 含有率) 残り2%未満は不明	溶解度(対水, その他) 対水 0.20 mg/L 以下(25℃) 対テトラヒドロフラン 5 g/L 以上	判定		判定		判定		
融点*2 232~235℃	1-オクタノール/水分分配係数 log Kow = 5.97*4	備考		備考		備考		
沸点 変化のため測定不可 (310℃付近で黄褐色に変化)		1. 回収率 (水+被験物質)系 97.7% (汚泥+被験物質)系 96.7%						
密度*3 1.373 g/cm ³	安定性	2. 実施機関 ・財団法人 化学物質評価研究機構						
LD50 >316 mg/kg(oral, quail)								
IRチャートの有無 (有)・無	用途							
	生産量(年)							
	試料 購入先 Aldrich Chemical							
	経済産業公報発表年月日 年 月 日							

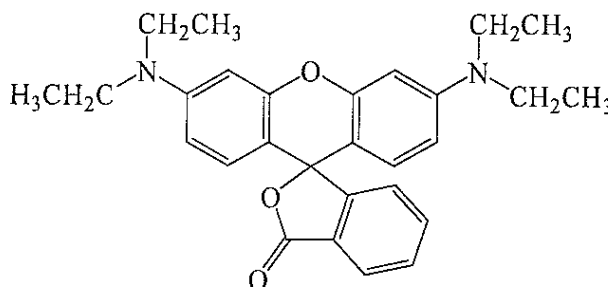
*1 Aldrich Chemical 添付資料による。 *2 Sigma-Aldrich Material Safety Data Sheets(11/1998-1/1999)による。
 *3 Beilstein Handbook of Organic Chemistry による。 *4 Kowwin v 1.67 による計算値。

整理番号 K-1760 (NEDO 335, 3-0540)		分解度試験		分解度試験		分解度試験																					
2, 6-ジ-tert-ブチル-4-sec-ブチルフェノール		事業対象年度 平成17年度		契約 年 月 日		契約 年 月 日																					
(17540-75-9)		試験期間 17. 8. 3~18. 2.14		試験期間 . . . ~ . . .		試験期間 . . . ~ . . .																					
		試験装置 (標) ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮																					
構造式 (示性式) ・ 物理化学的性状  分子式 C ₁₈ H ₃₀ O 分子量 262.43		試験濃度		試験濃度		試験濃度																					
		被験物質 100 mg/L		被験物質 mg/L		被験物質 mg/L																					
		汚泥 30 mg/L		汚泥 mg/L		汚泥 mg/L																					
		本試験期間 4 週間		本試験期間 週間		本試験期間 週間																					
		試験結果		試験結果		試験結果																					
純度*1 96.4%		外観*1 白色固体		間接		間接																					
不純物*1 (物質名, 含有率) 残り 3.6%は不明		溶解度 (対水, その他) 対水 10 mg/L 以下 (25°C) 対テトラヒドロフラン 10 g/L 以上		審査部会 第 56 回 18年 7月 21日開催		審査部会 第 回 年 月 日開催																					
融点*2 25°C		判定		判定		判定																					
沸点*2 141-142°C (10mmHg)		備考 1. 回収率 (水 + 被験物質) 系 95.1% (汚泥 + 被験物質) 系 95.8% 2. 実施機関 ・ 財団法人 化学物質評価研究機構 3. 特記事項 ・ 分解度の平均値が負の値に算出されたため、0 と表記した。		・ 被験物質残留率 (%) <table border="1" data-bbox="1276 1069 1612 1212"> <thead> <tr> <th></th> <th>試験液</th> <th>ソーダライム</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水系</td> <td>90</td> <td>0</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>汚泥系-1</td> <td>88</td> <td>0</td> <td>88</td> </tr> <tr> <td>-2</td> <td>89</td> <td>1</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>-3</td> <td>89</td> <td>0</td> <td>89</td> </tr> </tbody> </table>			試験液	ソーダライム	合計	水系	90	0	90	汚泥系-1	88	0	88	-2	89	1	90	-3	89	0	89	・ 被験物質は一部変化し、不明変化物を生成して残留する。また、被験物質の一部はソーダライムに吸着した。	
	試験液					ソーダライム	合計																				
水系	90					0	90																				
汚泥系-1	88					0	88																				
-2	89					1	90																				
-3	89	0	89																								
密度*2 0.902 g/cm ³ (25°C)																											
LD50																											
IRチャートの有無 (有) ・ 無																											
安定性																											
用途																											
生産量																											
試料 購入先 Aldrich Chemical																											
経済産業公報発表年月日		年 月 日																									

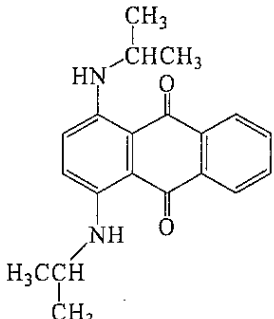
*1 Aldrich Chemical 添付資料による。

*2 Sigma-Aldrich Material Safety Data Sheets (Version 1.2)による。

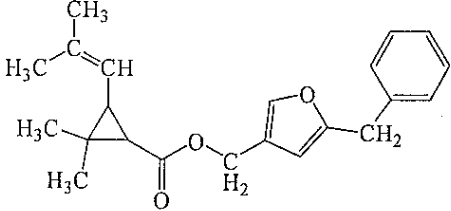
*3 Kowwin v 1.67 による計算値。

整理番号 K-1762 (NEDO 337, 5-3090)		分解度試験		分解度試験		分解度試験	
3', 6'-ビス(ジエチルアミノ)-スピロ[イソベンゾフラン-		事業対象年度 平成17年度		契約年月日		契約年月日	
1(3H), 9'-[9H]キサンテン]-3-オン (509-34-2)		試験期間 17. 8. 26 ~ 17. 10. 11		試験期間 . . . ~ . . .		試験期間 . . . ~ . . .	
		試験装置 (標) ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮	
構造式(示性式)・物理化学的性状		試験濃度		試験濃度		試験濃度	
 <p>分子式 C₂₈H₃₀N₂O₃ 分子量 442.55</p>		被験物質 100 mg/L		被験物質 mg/L		被験物質 mg/L	
		汚泥 30 mg/L		汚泥 mg/L		汚泥 mg/L	
		本試験期間 4週間		本試験期間 週間		本試験期間 週間	
		試験結果		試験結果		試験結果	
		間接		間接		間接	
		直接		直接		直接	
純度*1 98.4%		外観 濃い桃色粉末		審査部会 第56回		審査部会 第 回	
不純物*1 (物質名, 含有率) 被験物質のエチル基の1つが 水素になったもの 1.6%		溶解度(対水, その他) 対水 851 mg/L (25°C) 対アセトニトリル 10 g/L 以上 対メタノール 10 g/L 以上		18年 7月 21日開催		年 月 日開催	
融点 159.9°C				判定		判定	
沸点 350°C以上		1-オクタノール/水分配係数 log Kow = 6.63*2		備考		備考	
密度 1.206 g/cm ³ (25°C)				1. 回収率* (水+被験物質)系 100% (汚泥+被験物質)系 100%			
LD ₅₀		安定性		※試験液を直接分析機器に導入。			
IRチャートの有無 (有) ・ 無				2. 実施機関 ・財団法人 化学物質評価研究機構			
用途				3. 特記事項 ・分解度の平均値が負の値に算出 されたため、0と表記した。			
生産量(年)							
試料 購入先 MP Biomedicals, Inc.							
経済産業公報発表年月日		年 月 日					

*1 HPLC及びLC-MSによる。 *2 Kowwin v 1.67による計算値。

整理番号 K-1763 (NEDO 338, 4-1263)	分解度試験	分解度試験	分解度試験
1,4-ビス(イソプロピルアミノ)アントラキノン	事業対象年度 平成17年度	契約 年 月 日	契約 年 月 日
(14233-37-5)	試験期間 17. 9. 22~17. 12. 22	試験期間 . . . ~ . . .	試験期間 . . . ~ . . .
	試験装置 (標) ・ 揮	試験装置 標 ・ 揮	試験装置 標 ・ 揮
構造式 (示性式) ・ 物理化学的性状  分子式 C ₂₀ H ₂₂ N ₂ O ₂ 分子量 322.40	試験濃度	試験濃度	試験濃度
	被験物質 100 mg/L	被験物質 mg/L	被験物質 mg/L
	汚泥 30 mg/L	汚泥 mg/L	汚泥 mg/L
	本試験期間 4 週間	本試験期間 週間	本試験期間 週間
	試験結果 間接 BOD 1, 0, 1 (1)% 直接 HPLC 0, -2, -1 (0)%	試験結果 間接 直接	試験結果 間接 直接
純度*1 100%	外観 青色粉末	審査部会 第56回 18年 7月21日開催	審査部会 第 回 年 月 日開催
不純物 (物質名, 含有率)	溶解度 (対水, その他) 対水 10 mg/L 以下 (25℃) 対アセトニトリル 5 g/L 以上 対メタノール 2 g/L 以上	判定	判定
融点*2 170~172℃	1-オクタノール/水分係数 log Kow = 6.07*4	備考 1. 回収率 (水+被験物質)系 95.1% (汚泥+被験物質)系 94.0%	備考
沸点 測定不可			
密度*3 1.163g/cm ³	安定性	備考	備考
LD50			
IRチャートの有無 (有) ・ 無	用途	備考	備考
生産量 (年)			
試料 購入先 Fluka Chemie GmbH	特記事項 ・ 分解度の平均値が負の値に算出されたため、0と表記した。	備考	備考
経済産業公報発表年月日 年 月 日			

*1 HPLCによる。 *2 Sigma-Aldrich Material Safety Data Sheets(11/1998-1/1999)による。 *3 Beilstein Handbook of Organic Chemistryによる。
*4 Kowwin v 1.67による計算値。

整理番号 K-1764 (NEDO 339, 9-1306)		分解度試験		分解度試験		分解度試験		
5-ベンジル-3-フリルメチル-DL-シス, トランス-クリ		事業対象年度 平成17年度		契約年月日		契約年月日		
サンテメート (10453-86-8)		試験期間 18. 1.18~18. 3.23		試験期間 . . . ~ . . .		試験期間 . . . ~ . . .		
		試験装置 (標) ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮		
構造式 (示性式) ・ 物理化学的性状  分子式 C ₂₂ H ₂₆ O ₃ 分子量 338.44		試験濃度		試験濃度		試験濃度		
		有機物質 100 mg/L		被験物質 mg/L		被験物質 mg/L		
		汚泥 30 mg/L		汚泥 mg/L		汚泥 mg/L		
		本試験期間 4 週間		本試験期間 週間		本試験期間 週間		
		試験結果	間接	BOD -4, -2, -3 (0)%	試験結果	間接		試験結果
直接	HPLC 1, 2, 1 (1)%		直接			直接		
純度*1 94.3%	外観 黄褐色固体	審査部会 第56回 18年 7月21日開催		審査部会 第 回 年 月 日開催		審査部会 第 回 年 月 日開催		
不純物*1 (物質名, 含有率) 不純物1 1.8% 不純物2 1.5% 含有率1%未満の複数の不明成分 (有機物質) 2.4%	溶解度 (対水, その他) 対水*2 0.0379 mg/L (25°C) 対メタノール 10 g/L 以上	判定		判定		判定		
融点*2 56.5°C (pure (1-RS)-trans isomers の値)	1-オクタノール/水分分配係数 log Kow = 7.11*3	備考		備考		備考		
沸点*2 >180°Cで分解		1. 回収率 (水+被験物質)系 99.9% (汚泥+被験物質)系 101% 2. 実施機関 ・財団法人 化学物質評価研究機構 3. 特記事項 ・分解度の平均値が負の値に算出されたため、0と表記した。						
比重*2 d ²⁰ 0.958~0.968								
LD ₅₀ *2 >2,500 mg/kg (oral, rat) 300 mg/kg (oral, mouse) >5 g/kg (skin, mouse)								
用途*4 室内防疫用殺虫剤								
生産量 (年)	安定性							
試料 購入先 Riedel-de Haën GmbH	IRチャートの有無 (有) ・ 無							
経済産業公報発表年月日	年 月 日							

*1 Riedel-de Haën GmbH 添付資料による。 *2 Hazardous Substances Data Bank (U.S. National Library of Medicine) (2001/10)による。
 *3 Kowwin v 1.67 による計算値。 *4 有機化合物辞典 (講談社) による。